

コンベンションボランティア研修会

—外国人から見た札幌とは？

コンベンション運営支援・ホームステイなどで活躍している札幌国際プラザ・ボランティアを対象とするコンベンションボランティア研修会が去る10月23日(日)、札幌国際プラザで開催されました。今回のテーマは「観光の魅力 - 再発見」。台湾からの留学生で北海道大学法学研究科博士課程在籍の王珊珊氏から「台湾留学生による札幌 再発見」を、また(株)近畿日本ツーリスト北海道営業本部総務課長の小林由典氏から「旅のたのしさと由来や語源のおもしろさ」についてお話していただきました。



札幌の魅力を語る王氏

王氏は、観光ガイド「北海道」を台湾で出版するなど幅広い知識と体験を持ち、その中から台湾人が北海道旅行に興味を持つことや理解しがたい驚き、そして受入れる私たちに対するリクエストを、また小林氏からは、北海道や観光にまつわる言葉の語源など旅の合間に思わず語りたくなるような知識をいただきました。約30人が参加したこの研修会は楽しく、そし

て深く学ぶことができました。



言葉の言語博士、小林氏



熱心にメモをとるボランティア



台湾で出版されている観光ガイド「北海道」

コンベンション市民セミナー

触媒学会北海道地区セミナー・札幌医科大学道民公開講座

コンベンションビューローでは、コンベンション主催者への支援の一環として、大学や学会・研究機関等が広く市民に研究成果を紹介するための一般公開セミナーの開催をサポートしています。その中からコンベンションビューローが継続して支援している二つの市民セミナーをご紹介します。

触媒学会北海道地区主催のコンベンション市民セミナー「北の大地のエネルギー資源を考える(10/29(土)札幌国際プラザ、約70名参加)」は環境問題・エネルギー

問題の早急な解決が望まれている今日、新世代エネルギーとして注目されている「水素」をつくる最新技術が紹介されました。このセミナーはほぼ年に1回開催し、今回で11回目となります。

札幌医科大学道民公開講座主催「冬を迎えての皮膚の抗加齢(アンチエイジング)対策(11/13(日)札幌国際プラザ、約80名参加)」は寒さや乾燥で肌が荒れやすい冬場に向け、「アンチエイジング」をテーマに医学的見地から有効なスキンケア・予防法について紹介されました。



触媒学会北海道地区セミナー

「グリーン・コンベンション」普及事業

市民向け報告書を作成—NPO法人コンベンション札幌ネットワーク

NPO法人コンベンション札幌ネットワークでは、「環境への配慮・地域文化を基盤とすること・地域産業との結びつき」を重視したコンベンションを開催しようというコンセプト「グリーン・コンベンション」の提案をしています。このたび、札幌市環境局の市民環境提案事業として、勉強会(前号でご紹介)をふまえて、野外コンサート会場での先進的取組み(ごみの多量分別と資源の再利用等)の視察と、コンベンション会場で来場者と出展者へ意識調査のアンケートを行いました。アンケートでは、特に環境配慮についての日頃

の認識を回答していただき、その集計を元に、「グリーン・コンベンション」の紹介と、今後のさらなる普及に向けて作成したのが今回の市民向け報告書です。(写真)

主催者、出展者側の取組みと参加者の協力、両方があって「グリーン・コンベンション」は成り立つものですので、今回のアンケートでいただいたそれぞれの意見は、今後の展開への足がかりとなる貴重なものになりました。

ご希望の方には報告書を配布しております。

お問合せ先：
support@sapporo-convention.net
または011-211-3675(Tel)



市民向け報告書